

EV Group、オーストリア本社に最新鋭のカスタマートレーニングセンターを設立

従来の2倍のトレーニングスペースとテクニカルトレーナーを配した EVG アカデミー；
すべての EVG 装置とソフトウェアに対応したトレーニングを提供。

MEMS、ナノテクノロジーデバイス、半導体製造向けウェーハ接合およびリソグラフィ装置のリーディングサプライヤーである EV Group(本社: オーストリア ザンクト・フローリアン、以下: EVG)は、最適な環境が整ったお客様向けトレーニング施設として、EVG アカデミーを設立したことを発表しました。EVG アカデミーは、[2020年にEVGのオーストリア本社に完成した第5クリーンルーム](#)に、新たに 800 平方メートルの広さで併設され、すべての EVG 装置に加え、EVG 独自に開発した装置制御用 CIM フレームワーク・ソフトウェア・プラットフォームに関するあらゆる技術トレーニングを提供します。段階的トレーニングを受講することにより、EVG 装置の基本的な修理や保守メンテナンスを EVG カスタマーサポート部門に委ねることなく、必要に応じてお客様自身で柔軟に行えるようになります。このトレーニング施設は、全世界の EVG グローバルチームの訓練にも使用され、技術力強化とともにカスタマーサポートの継続的な質の向上も目指します。

EVG で、カスタマーサポート部門本部長を務めるヘルムート・ファイファーは、以下のように述べています。「EVG アカデミーは、最先端の全自動装置や量産用装置などの EVG の全てのプラットフォームとなる最新設備とテクノロジーを揃え、より深い受講内容のカスタマートレーニングが行えることを目的として設立されました。EVG は、トレーニング施設をより充実させるために多くの投資を行っており、業界における知識移転の新しい基準となるこのワールドクラスの施設を、とても誇りに思います。EVG アカデミーはお客様と世界中のカスタマーサポートチームが、EVG 装置についてこれまで以上の理解を深めることができる場となります」

EVG アカデミーには、EVG オーストリア本社にある既存のトレーニング施設をベースとして、主要な用途に応じた EVG 装置を設置した 8 つの個別トレーニングエリア、4 つのクラスルーム、そして電気・メカニカルトレーニング専用のワークショップエリアが配置されています。トレーニングスペースとテクニカルトレーナーは従来と比較して、およそ 2 倍となるリソースを投入しています。フロアスペースを拡張し、SmartView[®] NT3 ボンドアライナーを備えた GEMINI[®] FB 全自動ウェーハ接合装置や BONDSSCALE[®] 全自動フュージョン接合装置といった EVG の全自動型量産プラットフォーム向けなど、あらゆる装置がトレーニング用に用意されています。

その他詳細について

トレーニング施設として開講中の EVG アカデミーについて、詳しい情報はこちらにお問い合わせください。

<mailto:academy@evgroup.com>

EV GROUP(EVG)について

EV Group(EVG)は半導体、MEMS、化合物半導体、パワーデバイスおよびナノテクノロジーデバイスの製造装置およびプロセスソリューションのリーディングサプライヤーです。主要製品には、ウェーハ接合、薄ウェーハプロセス、リソグラフィ/ナノインプリント・リソグラフィ(NIL)や計測機器だけでなく、フォトレジストコーター、クリーナー、検査装置などがあります。1980年に設立されたEVGは、グローバルなお客様および世界中のパートナーに対し緻密なネットワークでサービスとサポートを提供します。EVGに関する詳しい情報はwww.EVGroup.comをご参照ください。

お問い合わせ先

イーヴィグループジャパン株式会社 マーケティング担当

TEL: 045-348-0665 E-mail: <mailto:Marketing+CommunicationsJapan@EVGroup.com>

Clemens Schütte

Director, Marketing and Communications

EV Group

Tel: +43 7712 5311 0

E-mail: <mailto:Marketing@EVGroup.com>

David Moreno

Principal

Open Sky Communications

Tel: +1.415.519.3915

E-mail: <mailto:dmoreno@openskypr.com>

ミアキス・アソシエイツ 河西

E-mail: kasai@miacis.com

###